

別紙様式 4

病院整備計画の概要書【地域医療構想調整会議用】

1 医療機関の名称・所在地・所在二次保健医療圏

社会医療法人至仁会 圏央所沢病院

埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2692-1

西部二次保健医療圏

2 開設者の名称・所在地（個人開設の場合、所在地は市町村名を記載）

社会医療法人至仁会 理事長 加藤裕

埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2692-1

3 医療機関の現状

病床数

病床機能区分	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数
高度急性期	一般	12	12	0
急性期	一般	100	100	0
回復期	一般	55	55	0
回復期	療養	56	56	0
慢性期	療養	47	47	0
計		270	270	0

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

病床利用率（平均）

一般病床	療養病床	地域包括ケア病床	回復期リハビリテーション病床
90.8%	78.3%	76.8%	82.2%

4 開設等の目的、整備方針、必要性、地域医療構想調整会議の議論との整合性

当病院の属する埼玉県西部医療圏の人口は約77万人であり、日本透析医学会の調査報告書によると人口あたりの透析患者の割合は「1人／359人」となっています。そのため、西部地区の透析患者数は2,000名前後であると推測できます。

また、透析患者のうち70歳以上の高齢者割合は55%（透析患者実態調査結果より）であることから、西部地区約1,100名の高齢透析患者がいると推測できます。現在、通院にて治療を行っている透析患者も高齢化に伴い自宅での透析治療の継続が難しくなることを想定すると、入院での透析治療ができる病床が求められます。一方で、西部地区で療養病棟療養環境加算Ⅰを取得している透析施設は当院を含めた3施設のみとなっており、透析患者の入院できる療養病床は数が少ないです。

そのため、今回、当院では入院透析治療が可能な療養病床が地域で求められると見料し増床申請をさせていただきました。

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

5 開設等の計画の具体的内容

(1) 整備する病床の機能・数

整備計画病床 13床

病床機能区分*1	医療機能*2	病床種別	入院基本料 特定入院料	病床数
慢性期	慢性期機能	療養	療養病棟入院基本料 1	13
計	—	—	—	13

*1 高度急性期、急性期、回復期、慢性期のいずれかの病床機能を記載

*2 がん医療、脳卒中医療、心血管疾患医療、救急医療、災害時医療、周産期医療、小児医療、感染症医療、在宅医療など整備する病床が担う医療機能を記載

仮に承認病床数が整備（希望）計画病床数を下回る場合の意向（いずれかを囲んでください。）

計画申出を取り下げる <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画変更して整備を行う （ 8 床以上であれば整備を行う） 新たに採用する看護助手スタッフの人件費を補うため。

(2) 整備する病床数の根拠

①病床数の考え方

・ 3件／月（対応出来ていない入院相談件数）× 12ヶ月× 141日（平均在院日数）÷ 365日 ≒ 13床
--

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

②-1 増床する病棟の概要

病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
療養病棟	47床	慢性期	141.89日	90.6%
	一般/療養	入院基本料・特定入院料	療養病棟入院基本料1	
診療科 脳神経外科、循環器科、透析科				
患者の受入見込み				
【増床前】 防衛医科大等から28人（30%）、自院から66人（70%）。		【増床後】 従末に加えて 予定人数：年間30人 $13床 \times 90\%（稼働率） \times 365日 \div 141日（平均在院日数） \approx 30人$		
医療（介護）連携見込み （※具体的に記入してください。）				
【増床前】 防衛医科大、埼玉医科大学総合医療センター、埼玉石心会病院、イムス記念病院、立川病院、所沢中央病院、秩父市立病院、武蔵嵐山病院		【増床後】 同左		

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

②-2 既存病棟の概要

病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
SCU 病棟	1 2 床	高度急性期	8. 9 8 日	8 3. 5 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	
病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
回復期リハビリテーション病棟	5 5 床	回復期	6 8. 0 4 日	9 6. 9 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	
病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
急性期病棟	1 0 0 床	急性期	1 1. 3 日	8 3. 5 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	急性期一般病棟入院料 1	
病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
療養病棟	4 7 床	慢性期	1 4 1. 8 9 日	9 0. 6 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	療養病棟入院基本料 1	
病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
地域包括ケア病棟	2 6 床	回復期	2 2. 5 5 日	7 4. 9 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	地域包括ケア病棟入院料 2	
病棟名	病床数	病床機能報告区分	平均在院日数	病床利用率
回復期リハビリテーション病棟	3 0 床	回復期	4 6. 9 3 日	7 4. 3 %
	一般／療養	入院基本料・特定入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料 3	
診療科 脳神経外科、内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、形成外科、 美容外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、呼吸器内科、麻酔科、眼科、透析外科				

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

診療実績

（令和3年10月～令和4年9月実績）

新規入院患者数94名、在院患者延数1127名、平均入院患者数47人/日、病床利用率90.6%、平均在院日数164日。当院の療養病床は47床であり、そのうち28床を透析患者用の治療病床として利用。平均して、毎月、外部の他の医療機関から2～3名程度の入院受入を行っています。入院依頼については西部地区だけでなく、より広域の医療機関からの相談があります。

③ 医療（介護）連携における課題・問題点と対応

退院後の療養生活に支障なく移行する為に、患者の療養場所のケアマネージャーをはじめとする専門職の間で、入院直後から患者に係る情報を共有し、共通理解を深めた上で、課題を抽出し必要なサービスを整え退院調整を行っています。書面や電話において、高頻度に接触することで、対面での情報共有の機会が制限されている現況を補うように努めています。また、訪問看護ステーションや訪問リハビリテーションを提供し、在宅移行を支援しています。

(3) 計画敷地

	面積	取得状況	地番
取得済	17,565㎡	所有・借地	所沢市東狭山ヶ丘4-2692-1他
仮契約済	-㎡	所有・借地	
取得予定	-㎡	所有・借地	
計	17,565㎡		
取得見込等 (取得予定の場合)	既存病院の利用によるため、新たな計画地の取得は不要。		

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

(4) 計画建物

工事種別	新築・増築・改修・その他（ ）
概要	昨年度にすでに改修工事は完了しておりますので、新たな改修工事は不要です。

(5) 医療従事者（※確保予定の人員には、増員となる人数を記載してください。）

職種	現在の人員（人）			確保予定の人員（人）		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	18	66	6.9			
看護師	201	15	9.8			
准看護師	19	7	3.2			
看護補助者	48	35	14.1	3		
薬剤師	11	1	0.7			
放射線技師	12	1	0.5			
臨床検査技師	12	0	0			
理学療法士	63	1	0.4			
言語聴覚士	16	1	0.7			
作業療法士	25	1	0.1			
事務	79	21	12.4			
臨床工学技士	26	0	0			
その他	5	3	1.8			
計	535	152	50.6	3		

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

確保状況・確保策、確保スケジュール

人員に関して、当院では雇用専門部署を立ち上げ、職員寮、福利厚生制度、研修制度の整備等の雇用促進を行っています。その結果、新卒の応募者に関しては毎年、当該地域外の大学等の新卒者から数多くの応募があります。

【看護師】

当院は新卒者の採用を積極的に行っており、多数の看護大学生からインターンシップの申し込みがあります。そのため、毎年6月にはインターンシップの受付を終了します。例年50～60名の学生をインターンシップ生として受け入れ、その中から翌年の新卒者の採用を行います。今年度についても、4月に23名の新卒者の採用を行いました。

この結果、当院は看護師についてはすでに厚い人員体制が整っており増床後60床に対して人員確保についてはすでに完了しているため追加での採用は行わないです。

20対1の基準 看護師13名が必要

当院の配置 看護師20名が在籍。

【看護助手】

当法人は国内外にそれぞれ日本語学校を運営しており、海外からの看護助手を積極的に採用しております。毎年、法人内の日本語学校からは40～60名の学生が卒業し、その中から特に優秀な学生10名程度を当院で採用しております。

「2024年度雇用実績」

看護師 23名、准看護師 2名、看護助手 12名

今回の増床のために3名の採用を予定しておりますが、すでに上記法人内の日本語学校の卒業予定者を内定済みです。

20対1の基準 看護補助者13名が必要

当院の配置 看護補助者14名が在籍。 ⇒ 追加で3名を採用予定（確保済）

病院整備計画申出者（法人名） 社会医療法人至仁会（圏央所沢病院）

(6) スケジュール

No.	項 目	計画年月	備 考
1	基本計画	—	
2	基本設計	—	
3	実施設計	—	
4	開発許可等都市計画法上の手続完了	該当なし	
5	農地転用等農地法上の手続完了	該当なし	
6	建築確認許可	該当なし	
7	建築請負契約の締結	—	
8	開設（変更）許可（医療法）	令和7年4月	
9	建築（着工～竣工）	—	
10	医療従業者の確保	令和7年4月	
11	使用許可（医療法）	令和7年4月	
12	開設（増床）	令和7年10月	

* 計画年月の表記は「和暦」で記載すること。